

専門医筆記試験出題問題（第11回より抜粋）

- 1 誤っているのはどれか。
- a 放射線治療は細胞周期の G, M 期で感受性を増す。
 - b 放射線治療は低酸素状態で感受性を増す。
 - c 温熱療法は pH が低いほど感受性を増す。
 - d 温熱療法は低酸素状態で感受性を増す。
 - e 温熱療法の効果は 42.5 を超えると急激に増す。
- 2 敗血症性ショックで誤っているのはどれか。
- a 主たる病態は細菌毒素の間接的作用で惹起される。
 - b 最初に誘導されるサイトカインは, IL 6 である。
 - c マクロファージと血管内皮細胞の相互反応が病態形成に重要である。
 - d IL-1, TNF, NO などの産生亢進がある。
 - e 好中球は主として IL-4 により活性化される。
- 3 誤っている組合せはどれか。
- a マイトマイシン——濃度依存性
 - b 代謝拮抗剤——時間依存性
 - c CDDP——濃度および時間依存性
 - d アルキル化剤——DNA 二重鎖の解離
 - e アルカロイド——プリン拮抗剤
- 4 鼠径ヘルニア嵌頓について正しいのはどれか。
- (1) 鼠径ヘルニアの嵌頓は, 経過時間の有無を問わず用手整復を試みる。
 - (2) 成人外鼠径ヘルニア嵌頓は, 外鼠径ヘルニア全体の 5% 以下である。
 - (3) 小児の鼠径ヘルニア嵌頓は 2 歳未満に多い。
 - (4) 大腿ヘルニア嵌頓症例は, 大腿ヘルニア症例全体の 10% 以下である。
 - (5) 用手整復を行った鼠径ヘルニア嵌頓は, 直ちに開腹手術を行う。
- a (1)(2) b (1)(5) c (2)(3)
 - d (3)(4) e (4)(5)
- 5 誤っている組合せはどれか。
- a 食道静脈瘤——内視鏡的硬化療法
 - b 食道静脈瘤出血——Sengstaken-Blakemore チューブ
 - c 胃静脈瘤出血——Collis 手術
 - d 食道胃静脈瘤——Hassab 手術
 - e 胃静脈瘤——B-RTO (バルーン下逆行性経静脈的塞栓術)
- 6 食道のヨード染色で誤っているのはどれか。
- (1) 上皮内癌は不染である。
 - (2) 薬剤性潰瘍は不染で周囲が濃染する。
 - (3) glycogenic acanthosis (白斑) は濃染する。
 - (4) severe dysplasia は濃染する。
 - (5) hyperkeratosis は濃染する。
- a (1)(2) b (1)(5) c (2)(3)
 - d (3)(4) e (4)(5)
- 7 食道癌の治療で正しいのはどれか。
- (1) 粘膜固有層にとどまる (m2) のものは, 内視鏡的粘膜切除術 (EMR) の適応である。
 - (2) 粘膜下層中層に浸潤する (sm2) のものは, 原則的に非開胸食道抜去術 (blunt dissection) を行う。
 - (3) 胸部中部食道 (Mt) に占居部位をもつ mp 癌では, 頸部食道傍 (101) リンパ節郭清は不要である。
 - (4) 術前, 明らかに転移と思われるリンパ節腫大が 7 個認められたものに, Neoadjuvant chemotherapy を考慮する。
 - (5) 左主気管支浸潤が認められた (T4) のものは, Neoadjuvant therapy を行う。
- a (1)(2)(3) b (1)(2)(5)
 - c (1)(4)(5) d (2)(3)(4)
 - e (3)(4)(5)
- 8 *Helicobacter pylori* について正しいのはどれか。
- a グラム陰性球菌である。
 - b 60 歳以上の日本人の感染頻度は 30 ~ 40% である。
 - c 腸上皮化生粘膜では陽性率が高い。
 - d 除菌の第 1 選択には抗生物質に加えて H₂ blocker が投与される。
 - e 除菌による MALT リンパ腫の縮小消褪率は 60 ~ 100% である。
- 9 誤っている組合せはどれか。

- a Cushing 潰瘍——頭部外傷
- b 高位潰瘍——Schoemaker 手術
- c MALToma ——lymphoepithelial lesion
- d *Helicobacter pylori* ——十二指腸潰瘍再発
- e Endothelin——胃潰瘍形成の抑制

- a (1)(2)(3) b (1)(2)(5)
- c (1)(4)(5) d (2)(3)(4)
- e (3)(4)(5)

10 幽門形成術はどれか。

- (1) Jekler and Lhotka 法
- (2) Wendel 法
- (3) Finney 法
- (4) Horsley 法
- (5) Judd 法
- a (1)(2)(3) b (1)(2)(5)
- c (1)(4)(5) d (2)(3)(4)
- e (3)(4)(5)

11 51歳の女性。心窩部痛を主訴に近医受診。胃透視(写真1a)と生検組織像(写真1b)を示す。

正しいのはどれか。

- (1) 胃悪性リンパ腫である。
- (2) 肝転移再発が多い。
- (3) D2郭清が必要である。
- (4) 胃底腺領域から発生している。
- (5) 化学療法、放射線療法の感受性は高い。
- a (1)(2) b (1)(5) c (2)(3)
- d (3)(4) e (4)(5)

12 誤っている組合せはどれか。

- a 薬剤性大腸炎——*Clostridium difficile*
- b 出血性腸炎——*E. coli*
- c 遺伝性非ポリポーシス大腸癌
——DNA 修復遺伝子異常
- d 家族性大腸腺腫症——APC 遺伝子異常
- e 表面陥凹型早期大腸癌——K-ras 遺伝子異常

13 遺伝性非ポリポーシス大腸癌について正しいのはどれか。

- (1) 原因遺伝子は APC 遺伝子である。
- (2) 大腸外の腫瘍性病変では子宮体癌や卵巣癌が多い。
- (3) 遺伝形式は常染色体優性遺伝である。
- (4) 散発性大腸癌より予後が良い。
- (5) 同時性異時性を問わず大腸多発癌はまれである。

14 77歳の女性。自覚症状はなし。子宮頸癌の治療で入院した際に、スクリーニング目的で大腸内視鏡検査を行ったところ、肛門縁より30cm から50cm の結腸に写真2のような病変を認めた。

最も適切と考えられる治療方針はどれか。

- a サラゾスルファピリジン投与
- b 腹腔鏡下結腸切除術
- c 経過観察
- d ステロイド注腸
- e Elemental diet による栄養療法

15 CT像(写真3)を示す。肝腫瘍の局在で正しいのはどれか。

- a S₄
- b S₅
- c S₆
- d S₇
- e S₈

16 肝癌について正しいのはどれか。

- (1) 肝細胞癌の遠隔転移で最も多いのは骨である。
- (2) 術前に肝動脈塞栓療法を行うと切除後の予後は向上する。
- (3) 進行肝細胞癌で被膜を有するものは無いものより予後良好である。
- (4) 高分化型肝細胞癌は転移にくい。
- (5) 40歳以下発症の肝細胞癌の多くはB型肝炎キャリアである
- a (1)(2)(3) b (1)(2)(5)
- c (1)(4)(5) d (2)(3)(4)
- e (3)(4)(5)

17 肝移植について正しいのはどれか。

- (1) 脳死からのドナー肝は摘出してから48時間以内に血流再開する。
- (2) 生体部分肝移植のグラフトは標準肝容積の約60%が必要である。
- (3) 通常、下大静脈、門脈、肝動脈の順序で吻合する。
- (4) 慢性の拒絶反応は3か月以降に発症する。

(5) 移植後のウィルス感染としてCMV とEBV 感染症が高頻度である。

- a (1)(2)(3) b (1)(2)(5)
c (1)(4)(5) d (2)(3)(4)
e (3)(4)(5)

18 誤っている組合せはどれか。

- a 粘液性嚢胞腺腫——卵巣様間質
b solid cystic tumor
(solid pseudopapillary tumor)
——若年女性
c nesidioblastoma ——WDHA 症候群
d グルカゴノーマ——壊死性移動性紅斑
e ガストリノーマ——Zollinger-Ellison 症候群

19 長期の外胆汁ドレナージで欠乏するビタミンはどれか。

- (1) ビタミン A
(2) ビタミン E
(3) ビタミン B₁₂
(4) ビオチン
(5) ビタミン K
a (1)(2)(3) b (1)(2)(5)
c (1)(4)(5) d (2)(3)(4)
e (3)(4)(5)

20 65歳の男性。定期検診で尿糖を指摘され近医受診。Transaminase と胆道系酵素の上昇を指摘され入院。入院後黄疸が出現,PTGBD を施行され当科へ紹介された。

MRCP (写真 4a) と ERCP (写真 4b) を示す。

考えられる疾患はどれか。

- (1) 粘液性嚢胞腺癌
(2) 島細胞癌
(3) 膵管内乳頭腺癌に由来する浸潤癌
(4) 膵管内乳頭腺腫
(5) 腺房細胞癌
a (1)(2) b (1)(5) c (2)(3)
d (3)(4) e (4)(5)

写真 1a

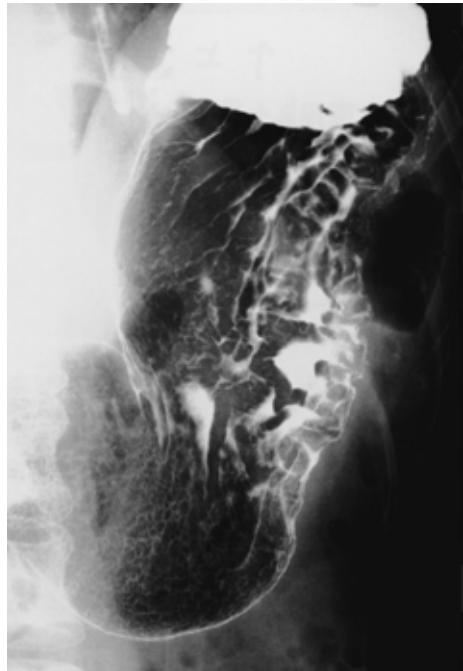


写真 1b

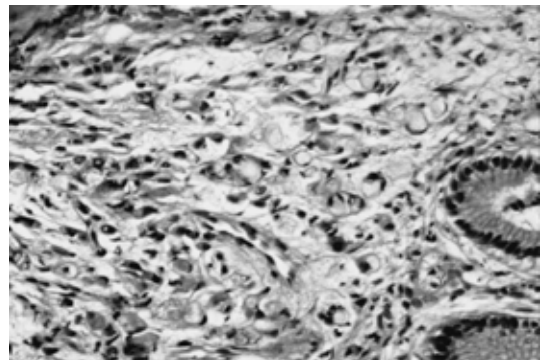


写真 2

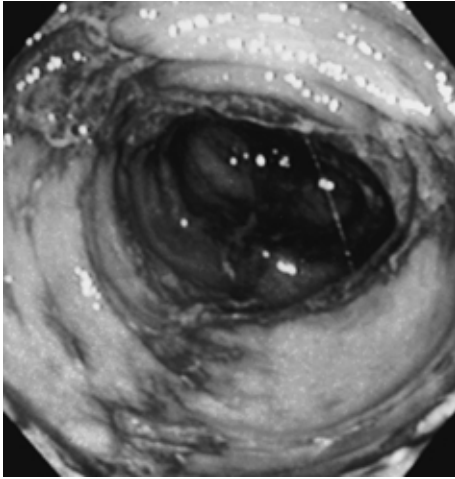


写真 4a

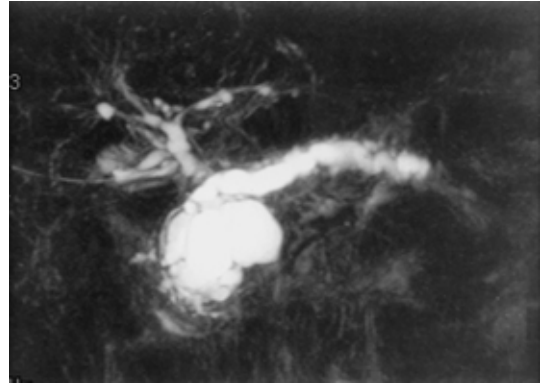


写真 4b

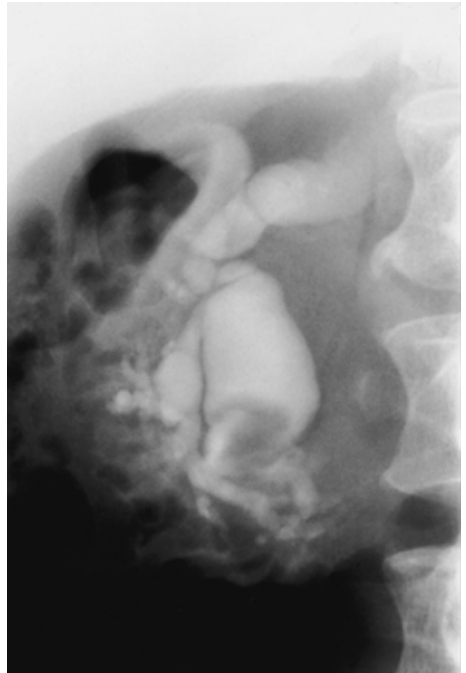


写真 3

